

高知城歴史博物館広報委託業務公募型プロポーザル
審査要領

高知城歴史博物館広報委託業務公募型プロポーザルの審査に関する事項を次に定める。

1 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号をすべて満たす事業者を対象に行います。

- (1) 別途定める「A高知城歴史博物館広報委託業務公募型プロポーザル募集要領」(以下、「募集要領」という。)に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者
- (3) 募集要領により、適正に書類を作成した参加者

2 審査の項目及び点数

総合点数は審査委員一人当たり400点とし、審査項目と配点は別紙の通りとする。

3 審査委員会の開催

参加者から提出された企画提案書に基づきプレゼンテーションを行う審査委員会を開催する。

- (1) 日時・場所
日時 : 平成28年10月14日(金) 13時30分～ ※予定
場所 : 高知城歴史博物館 1階ホール
- (2) プレゼンテーション
 - ① プレゼンテーションの時間は1社20分以内とする。
 - ② 各社のプレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を設ける。

4 審査の方法

- (1) 審査委員会では、提出された企画提案書と、審査委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行う。
- (2) 審査委員会におけるプレゼンテーションは、プロジェクターの利用も可能とする。
- (3) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別紙「審査基準」に基づいて審査を行う。
- (4) すべての参加者の審査が終了した後、各審査委員の審査結果を集計後、候補者と次点者を決定する。
- (5) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、経費見積が安価な者から順に候補者と次点者を選定する。

審査基準

審査項目	審査内容	配点	点数
(1) 基本コンセプト	認知度向上が図られ、誘客促進が期待できるか。	60	
	博物館に対する幅広い層の興味の喚起を図ることが期待できるか。		
	ターゲットや展開エリア、実施期間は「志国高知 幕末維新博」の広報事業を考慮したうえで設定されているか。		
	実施業務の全体的な比重は妥当か。		
(2) マスメディア等を活用した広報	ターゲットに応じたメディア等が選択されているか。	75	
	実施する時期や回数等は妥当か。		
	実効性があり、効果が期待できるか。		
(3) 交通及び屋外広告や掲出物等を活用した広報	ターゲットに応じた媒体等が選択されているか。	60	
	実施する時期や回数、場所等は妥当か。		
	実効性があり、効果が期待できるか。		
(4) 広報ツールの制作等	ポスター・チラシは、「高知城歴史博物館広報委託業務公募型プロポーザル仕様書」にて指定している主な3つの告知情報が分かりやすく魅力が伝わるデザインになっているか。	50	
(5) 追加提案	独自の追加提案は、博物館の認知度向上と誘客促進を図るうえで妥当か。	50	
(6) 実施スケジュール	実効性が高く、効率的、効果的なスケジュールになっているか。	40	
(7) 実施体制	各業務に応じた専門的な人材および人数が配置され、業務を円滑かつ確実に遂行できる実施体制となっているか。	40	
(8) 業務実績	過去の実績は、本事業の実施に対し十分な効果が期待できるものであるか	25	
合計		400	